

会田さん 写真で世界へ 世界大会出場者激励金贈呈

小野町文化・体育振興基金条例に基づく激励金の贈呈式が2月18日、町長室で行われました。

これは、文化・体育の部門で優れた成果を収め、全国大会や世界大会に出場される皆さんを顕彰するもので、今回は会田慎さん(荒町・美正写真館)に贈呈されました。

会田さんは、WPC*2022ローマ大会において、「ポートレート部門」「ルポルタージュ/フォトジャーナリズム部門」2部門での日本代表となり、その功績が顕彰されたものです。

町長からは「地元小野町に素晴らしい写真家がいることを大変うれしく思う。今後ともいろいろな形でのご活躍を期待したい」とあいさつがありました。会田さんは「地元の一般の方を撮った写真で、世界と競えることは大変うれしいこと。今後もこういった写真をたくさん撮っていきたい」と話していました。会田さんのますますのご活躍をお祈りします。

小野町文化・体育振興基金は町民の皆さんのご寄付などを原資として、小・中・高校生および一般の方の全国大会出場時の激励金や表彰、町の社会体育団体や芸術文化団体、スポーツ少年団への補助や活動費など、有効に活用させていただいています。皆さんのあたたかいご協力をお願いします。



世界大会に出場する会田さん(左から2番目)

ワールド フォトグラフィック カップ
※World Photographic Cupの略。2013年に全米プロ写真家協会とヨーロッパフォト連合の呼び掛けにより、アジアフォト連合とオセアニア連合が参加して始まった、プロ写真業界初の「写真における世界大会」



郡司さん、先崎さんを激励 自衛隊入隊予定者激励会

令和3年度小野町自衛隊入隊予定者激励会が2月22日、多目的研修集会施設で行われました。

この激励会は、小野町自衛隊家族会、自衛隊福島地方協力本部と町が共催したもので、入隊予定者の郡司蓮さん(飯豊上)、先崎太空海さん(平館)の2人に対し、町長、佐藤由則自衛隊福島地方協力本部副本部長、吉成久男小野町自衛隊家族会会長から激励の言葉が送られました。また町と家族会から記念品が贈呈されました。

入隊予定者を代表して、郡司さんが「本日、皆さまからいただいた言葉を忘れず、1日でも早く立派な自衛官になれるよう頑張ります」と力強くあいさつし、今後の活躍を誓いました。



(前列左から) 佐藤副本部長、先崎さん、郡司さん、町長、吉成家族会長
(後列左から) 浅木郡山地域事務所所長、西牧家族会副会長、副町長、大竹家族会副会長